

島田市デジタル田園都市構想総合戦略の策定について

1 策定の趣旨

これまで、平成 27 年 10 月に第 1 期、令和元年度に第 2 期の「島田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、様々な施策や事業を展開して、「まち・ひと・しごと創生」を一体的に推進してきました。

そうした中、国は、地方創生の取組にデジタルの力を活用して加速化・深化させ、「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を目指すため、「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を策定しました。

島田市としては、国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を勘案し、社会課題等を踏まえ、地域ビジョンを設定し、「第 2 期島田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」から「島田市デジタル田園都市構想総合戦略」へ、本年度改訂します。

2 島田市デジタル田園都市構想総合戦略の策定の考え方

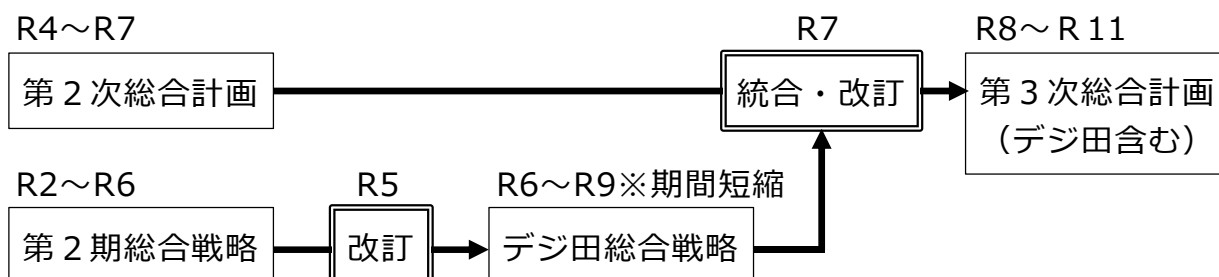
- (1) 第 2 期島田市まち・ひと・しごと創生総合戦略を生かす形で改訂する。
- (2) 国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を勘案する。
- (3) 第 2 次島田市総合計画及び策定中の計画を含めた個別計画等との整合性を図る。
- (4) 第 2 期島田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価・検証結果を踏まえるものとする。

3 名称（案）について

新たな総合戦略の名称は、「島田市デジタル田園都市構想総合戦略」としたいと考えています。

4 計画（対象）期間と今後の総合戦略のあり方

- (1) 「島田市デジタル田園都市構想総合戦略」の計画期間は、国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」の計画期間と終了時点を合わせることで、令和 6 年度から令和 9 年度の 4 年間とします。
- (2) 令和 8 年度から第 3 次島田市総合計画のスタートを見据える中、最上位計画である総合計画に統合し一体的に推進することで、市民にとっても分かりやすくなり、地方創生のより一層の推進を図ることが期待できることから、総合計画との統合を視野に入れ進行していきたいと考えています。



5 島田市デジタル田園都市構想総合戦略の概要版（案）について

(1) 令和5年度市民意識調査では、地方創生に向けた取組の設問を追加し、実施しました。その結果（速報値）は、[資料4](#)のとおりです。

また、第2期島田市まち・ひと・しごと創生総合戦略評価書と令和5年度市民意識調査からわかる現状と課題、その対策について[資料5](#)にまとめています。

(2) 主な変更点

ア 地域ビジョン（案）と横断的な考え方の設定

地域ビジョンは、「デジタルの力を生かして 笑顔あふれる 安心のまち 島田」としたいと考えております。また、横断的な考え方は、「SDGsの実現などの持続可能なまちづくり」を位置付けていきます。

地域ビジョンは、本市が将来目指す姿を現すものであり、その将来像は第2次総合計画で掲げている「笑顔あふれる 安心のまち 島田」と同じです。

加えて、本総合戦略ではデジタル技術を実装し、「誰もが便利で快適に暮らせるまちづくり」を目指していくことから、「デジタルの力を生かして 笑顔あふれる 安心のまち 島田」の実現に向けて取り組んでいきます。

イ 新たに位置付ける施策について

基本目標4 水と緑に囲まれた持続可能な暮らしやすいまちづくり

「災害から生命と暮らしを守る体制の整備」

「誰もがデジタルの力で快適に暮らすための取組の推進」

(3) これらを基に庁内で検討した内容も反映しながら、概要版（案）を作成しました。現在の「第2期島田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の概要版は[資料6](#)、「島田市デジタル田園都市構想総合戦略」の概要版（案）は[資料7](#)のとおりです。